産業構造審議会 グリーンイノベーションプロジェクト部会 エネルギー構造転換分野ワーキンググループ御中

早稲田大学理工学術院 関根 泰

「CO2の分離回収等技術開発」プロジェクトに対するコメント

- ・DAC をきれいに切り分けたのは良かったと思います。DAC は東京ドーム 1 杯分の空気から 1 トンの CO2 が回収できる技術、ということで、現時点ではムーンショットで扱うのが正しいと思います。
- ・分離素材の標準化については、ただの寄り合い所帯になっても意味がないので、公的研究 機関等がきちんと広く統一した基準で評価できる仕組みを考えることが必要です。
- ・それ以外の点については異論ございません。

「СО2等を用いた燃料製造技術開発|プロジェクトに対するコメント

- ・燃料製造と化学品製造は、FT を経由するプロセスなどの場合は、上流のガス転換が同一のものとなるので、場合によっては省内・セクター内での協同・協力が重要になるケースも有るかと思います。そういったケースではコンビナートの有効活用などが期待されます。
 - 二酸化炭素回収+水素製造
 - →FT 合成
 - →グリーン LPG・グリーンナフサ・e-fuel・SAF が同時に生成、コンビナート内で各事業体が展開し利用
- ・それ以外の点については異論ございません。